

M O N T H L Y **vol.20** U P

「進化したプラスチック」の役割。





発想の転換による汚点の克服。
環境問題を前にして、私たちはそのような
価値観の変化を、いくつも体験してきました。
そしてまた、常識を覆すようなプラスチックが登場したのです。

「腐る」。言葉として、良いイメージはありませんが、
環境にとっては大切なこと。その耐久性がリサイクルの障害となっていたプラスチックも、
土に還る素材により解決への糸口を見つけました。



「グリーン・プラスチック」。名前からして環境に
優しいようですが、これは微生物の分解により腐り、
やがては自然に帰ることのできるプラスチック
のことです。環境問題が取りざたされるようになった
昨今、プラスチックはリサイクルの弊害と考えら
れています。その問題を克服できる新素材とし
て、グリーン・プラスチックは注目を集めている
のです。ちなみに、この名前は一般公募による愛称。
正式名称は、生分解性プラスチックといえます。

そもそもプラスチックは、安価で、加工しやすく、
腐らないという利点から多種多様な製品に使用
されるようになりました。しかし、プラスチック
製品を処分しようとする、利点のひとつだった
「腐らない」ことが仇となり、埋め立てや、リサイ
クルにおいて大きな障害となっていたのです。ダ
イオキシンの発生を考えると安易に焼却もでき
ないため、今度は「腐る」プラスチックの開発の必
要性に迫られました。便利なプラスチックは使い
続けたい、でも環境も大事。このような思いが、開
発の原動力になったのかもかもしれません。



ジャガイモやトウモロコシのでんぷんから採れる
乳酸を原料に、グリーン・プラスチックは作ら
れます。すでに通常のプラスチックと肩を並べる
ほどのクオリティを実現できるようになりました。
自然の成分が原料となっているため、分解される

と水と二酸化炭素になります。しかし、ここで発
生する二酸化炭素は本来、植物由来のもので地球
上の循環に含まれているもの。有限である石油を
使わずに、環境に優しいプラスチックができてし
まうなんて夢のような話ですが、まだ割高な価格
帯が唯一の欠点と言えるでしょう。

もちろん、印刷業界においてもグリーン・プラスチ
ックの出現は、歓迎すべきことのひとつです。例え
ば、印刷物へのPP貼りは、リサイクルに向かないと
言われています。しかし、グリーン・プラスチック
から作られたPPフィルムの登場により、加工された
印刷物であっても、地中に埋めることにより紙と
一緒に分解されるようになるのです。また、印刷
用紙自体をグリーン・プラスチックで作った製品
も開発されました。耐水性、耐光性に優れてい
るため、厳しい条件に晒される屋外掲示用のポス
ターなどの使用に有効です。従来の石油系合成紙に
代わり環境に貢献できる紙として、印刷業界のニ
ーズにも合致した製品です。

グリーン・プラスチックは、これからもお発展
が期待される製品です。印刷以外の分野でも採用
する気運が高まり、一般市場で目にする機会も増
えることでしょう。業種の枠を越えたキーワード
として、期待の新素材の動向を見守って行きたい
ものです。



<http://www.sezax.co.jp>

本社・工場 〒146-0091 大田区鷺の木2-9-7

TEL03(3758)2511(代) FAX03(3758)2754

営業専用 FAX03(3758)2544

渋谷コア 〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F
5F

TEL03(3400)9211(代) FAX03(3409)7315

TEL03(3400)9401(代) FAX03(5468)9253

マニュアル企画部 〒146-0091 大田区鷺の木2-9-7

TEL03(3758)2591(代) FAX03(5482)2777

下丸子工場 〒146-0092 大田区下丸子2-20-4

TEL03(3758)2510(代) FAX03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F

TEL03(3409)4970(代) FAX03(3409)2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F

TEL03(3409)0527(代) FAX03(3409)6610



この小冊子には環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。